



理事長挨拶 医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

令和5年も12月に入り、今年はコロナ禍前と同様に騒がしい年末になりそうです。スポーツ関連では、何と言ってもメジャーリーグ大谷選手の活躍が光りました。3月のWBC優勝に始まり、日本人初のメジャーでのホームラン王、そして最後にドジャースへのFA移籍による大型契約。昨年亡くなられた野球漫画家の第一人者であった水島新司氏の代表作「ドカベン」の主人公・山田太郎でさえ、大谷翔平は既に超えたとの声も聞くほどの活躍振りでした。そしてまだ20代という若さを考えると、これからの「ショートタイム」が益々楽しみです。

この誌面でも報告させていただきましたが、千葉県君津市で運営する千葉芙蓉病院、きゃらの樹（老人保健施設）では技能実習生（インドネシア）の受け入れが開始しております。町田市のふよう病院では、12月初旬にフィリピンの管理団体と日本語学校の関係者一行が来訪し、施設見学後に改めて今後の予定等の協議を実施し、受け入れに向けて準備を進めております。君津市における実習生の業務を参考に、ふよう病院では11月より、教育棟をB棟3階介護医療院に設置。実習生及び新規入職者は配属前に教育棟での教育、実習を義務化。早期離職防止を避ける狙いもありますが、



業務統一化を図る観点からも期待している所です。近い将来、教育棟を設置して良かったと振り返られる日が来る事を信じ、取り組んでいるところです。

来年4月に医療・介護・障害福祉サービスのトリプル改定が予定されておりますが、11月1日に開催された財務省の財政制度等審議会・財政制度分科会では、「診療所の初・再診料などの引き下げ」を要望。その他、診療所の利益剰余金の増加を踏まえ、医療職の賃上げの原資に用いることを促した様です。確定事項ではないものの、財務省の引き下げたい意向が強調されており、今後の改定作業に影響が出るのは必須です。今後情報収集に努め、準備していく所存です。

「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会（事業所一覧）



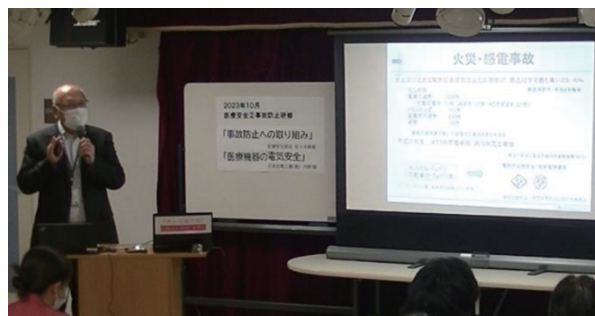
- ・ふよう病院
- ・ふよう病院介護医療院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- ・千葉芙蓉病院
- ・きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション

2023 年 10 月院内研修 医療安全②「事故防止への取り組み」「医療機器の電気安全」

発行者：医療安全部会 佐々木師長、日本光電工業株式会社 菅沼様

内 容：今回の研修は、安全についての考え方、姿勢、管理体制について知り、皆の安全に対する意識を高めていきたいと思いますという内容で、中でも「事故を未然に防ぐ」ことに重きを置き、

これまでにあがっているインシデントについて、その傾向と考えられる対策を医療安全部会から、また、電気医療機器を使用していく上で知っておいてほしい「感電とは」「アースの役割とは」といった基礎的な内容を、日本光電工業株式会社様よりご説明いただきました。



2023 年 11 月院内研修 感染②「疥癬について」～基本的知識と感染予防～

発行者：感染部会 吉瀬看護師、相場看護師

内 容：今回の研修は、「疥癬」について、院内感染を防止する上で必要な基礎的な知識と対処方法を、過去に対応を経験したことのある感染

部会の職員が講師となり解説。感染症対応マニュアルに沿って対応することで、スタッフと患者様双方に負担を軽減して業務を行えることを説明しました。



2023 年 11 月院内研修 一般職員研修 第 2 回「巻き込み力編」

発行者：(株)インソース 中島講師

内 容：今回の研修は、上長や同僚、他部署の人たちを巻き込みながら職場の業務改善をサポートしていくには、どのような心掛けでどう取り組めば良いかを、6 時間にわたり社員教育や業務改善の経験豊富な外部講師を迎えて実施しました。グループワークの時間が多く、参加した職員は最初から最後まで活発に意見が交わされました。

それぞれの立場から、研修で学んだことを今後の業務に活かしていきたいという前向きな感想が多く寄せられています。

